

## Contents

- 第13回「ブレス スマイル コンテスト」表彰式レポート
- 受賞者インタビュー



# 第13回「ブレススマイル コンテスト」の表彰式が岡山にて開催されました

公益社団法人日本臨床矯正歯科医会（以下、矯正歯科医会）と日本歯科矯正器材協議会が共同開催する、矯正歯科治療中の方を対象にした笑顔のフォトコンテスト「ブレス スマイル コンテスト（以下、ブレスマ）」の表彰式が、去る2月21日（水）、ホテルグランヴィア岡山にて開催されました。今回のJpAOレターでは、当日の様子を受賞者の皆様のコメントとともにご紹介いたします。

### 熊本からのうれしいコメント

矯正歯科医会が毎年行っている学術大会の第1日目に行われた第13回「ブレスマ」表彰式。当日は、受賞者全員が壇上に入り、終始なごやかに進行了しました。

式典では、受賞者の表彰に移る前に、最近5年間の最優秀賞作品の発表と、昨年の最優秀賞受賞者である掛須悠由さんのコメントを紹介。かつてはコンプレックスだった歯並びがキレイになり、「今は自慢の歯並びです、鏡の前でイーっとして前向きにがまだすぞ（頑張るぞ）っと自信をくれます」との内容が読み上げられると、会場からは大きな拍手が起こっていました。



### 笑顔がこぼれる受賞者の方々

そして、いよいよ「ブレスマ」受賞者（岡山大会賞1作品、優秀賞2作品、最優秀賞1作品）の表彰です。まずは、岡山大会の開催地にちなんで設定された岡山大会賞の発表から。選ばれたのは、行廣実弥乃さん（広島県在住）の作品『ごはん美味しい！』です。また、優秀賞2作品には小川友子さん（大阪府在住）の『家族三人ただいま矯正歯科治療中』と、渡辺雄児さん（埼玉県在住）の『キラキラ笑顔キラキラ坊主』が輝きました。それぞれ司会者に名前を呼ばれると、少し緊張した表情で順にステージの中央へ。賞状と記念品を受け取り、主治医より「おめでとうございます」の言葉とともに両手いっぱいの花束が贈呈されると、受賞者の方々からは満面の笑みがこぼれていました。



開会の挨拶をする  
当代会長、稲毛滋自

最初こそ緊張ぎみだった受賞者の皆様も、表彰状と花束の贈呈、受賞者インタビューと式典が進むうちに、自然な笑顔が輝きました。



『ごはん美味しい！』  
大会賞 行廣 実弥乃さん



『キラキラ笑顔キラキラ坊主』  
優秀賞 渡辺 雄児さん

### はじける笑顔の受賞作に拍手が

続いては、最優秀賞の表彰です。今回、多数の応募作品の中から栄えある最優秀賞に輝いたのは、香川県在住の坂本珠里さんの『踊る！よさこいスマイル♪』です。



『踊る！よさこいスマイル♪』  
最優秀賞 坂本 珠里さん

ステージの大きなスクリーンに、躍動感あふれる笑顔の受賞作品が映し出されると、再び会場からは大きな拍手がわき起こりました。「ブレスマ」の受賞がよい記念となり、この先の治療ライフ、そして未来がより充実したものとなることをお祈りいたします。おめでとうございます。



『家族三人ただいま矯正歯科治療中』  
優秀賞 小川 友子さん

★裏面では、受賞者のインタビューをご紹介します。

## 受賞者の皆さまにうかがいました

### 2種類の成人式写真は、 きっといい思い出に!

#### ■最優秀賞 坂本 珠里さん (香川県在住)

高校のときはバスケットボール部で、よさこいは大学に入ってからはじめました。よさこいの魅力は、踊りながら思いっきり笑顔になれること。こちらが笑顔になると、見ている人も笑顔になるんです。

治療前は前歯が出ていて、自分の横顔がキライでした。歯並びのコンプレックスは小学生の頃からあったと思います。それで中学のとき、両親に「治療したい」と言いました。結局、矯正歯科治療を始めたのは高校1年のとき。歯が動く痛みは感じましたが、やっぱり治っていくと思うと嬉しかったですね。

動的治療が終わるまでに、4年弱かかりました。ブレースがとれたのは今年の1月

末で、その少し前が成人式だったんです。本当は、式当日にはとれていて欲しかったのですが(笑)。それでも、前撮りのときにはブレースありの笑顔、後撮りのときにはブレースなしの笑顔という、2種類の二十歳の記念写真が残るなんて、ちょっとないことなので、後々いい思い出になると思います。ブレースをつけて振袖を着た成人式当日、友達から「歯並び、キレイになったね!」と言われたのは、やっぱりすごく嬉しかったですね。

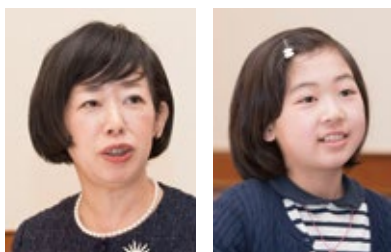
ブレースが外れた今は、歯並びが整っただけではなく、大きな声が出せること、なんでもおいしく食べられること、自然に口を閉じられることなどに喜びを感じています。これからは、キレイな笑顔で、体育の先生になるという目標に向かって進みたいと思います。(談)



### 治療をして舌の筋肉の 大事さにも気づきました

#### ■優秀賞 小川 友子さん (大阪府在住)

娘が最初に治療を始めて、半年後に夫と私が始めました。家族全員が矯正歯科治療をスタートしたので、痛みや歯磨きなどみんなで励まし合いながら今日まで来ました。といっても、娘はすぐに慣れて、痛みもほとんどなかったようですが(笑)。治療を始めてから、普段、舌の筋肉をあまり使っていないことに気づかされ、矯正歯科でMFTのトレーニングも受けています。矯正歯科治療は、歯並びを整えるだけのものではないですね。(談)



### ゴムかけと歯みがき、 がんばっています!

#### ■優秀賞 渡辺 雄児さん (埼玉県在住)

受け口で、硬めのものとかが食べにくかったので治療しました。矯正歯科は、いつも行く歯医者さんからの紹介です。ブレースは、最初は違和感があったけど、2ヵ月くらいで大丈夫になりました。今は上下の歯のゴムかけを頑張っています。歯みがきも、先生にいわれたとおり、普通の歯ブラシと先の細い歯ブラシを使い分けて、自分でちゃんとみがいています。僕は野球が大好きで、チームに入っていますけど、治療していても全然問題ないです。(談)



### 憧れるのは、石原さとみさん みたいなキレイな歯並び

#### ■大会賞 行廣 実弥乃さん (広島県在住)

受賞した作品で食べようとしているのは、ロールキャベツです。「ブレスマ」に応募するために、妹に撮ってもらいました。ほかにも大きなステーキでも撮ったんですが、こっちのほうが印象がいかなくと思って選びました。受賞の知らせを聞いたときは、ビックリ! でもうれしかったです。今はだんだん歯並びが整ってきて、上の抜歯した後の隙間を閉じているところ。石原さとみさんみたいなキレイな歯並びに憧れています。(談)

